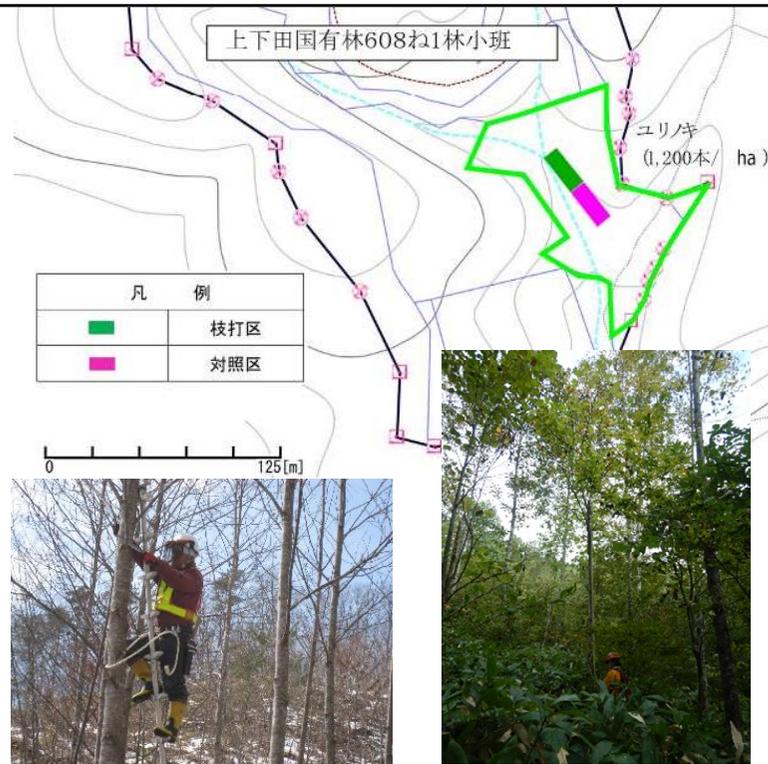


人工造林による有用広葉樹の育成技術の開発

上下田国有林 608ね1林小班 0.62ha

建築用材、器具材等の幅広い広葉樹用材の需要に対応するため、有用広葉樹の育林技術の体系化を目的に、平成8年度から10年間、ヤマザクラ、ヤマグワ、ユリノキ、イヌエンジュ、オニグルミの5種類を植栽し、成長等を調査しました。

その結果、土地への適応性が低い樹種と、生育の良い樹種に区分されました。生育の良いユリノキについては用材生産の可能性が あることから、枝打区と対照区（無枝打区）とを設定し育林技術に取り組んでいます。枝打ちは平成20年（13年生時）に1度実施しています。



全国天然木化粧合単板工業協同組合連合会

国産早生広葉樹（5樹種）の紹介		
樹種名・産地	木の色・木目柄（縦横の寄異）	特徴、用途など
ハンノキ <small>(カシノ木類 ハンノキ属)</small> 産地: 北海道から九州 まで日本全土		特徴 成長が早く、樹高15~20mまで達する。樹形が、木目は密で、芯材は淡褐色、心材は淡褐色であるが、放射線、空気に晒されると褐色になる。心材が加工しやすい。 用途 造作材、家具、造幣用紙、造紙材
コナラ <small>(ブナ科 コナラ属)</small> 産地: 北海道から九州 まで日本全土		特徴 樹高、樹木径が大きい。樹高15~20mまで成長する。葉が厚く硬く、樹皮は粗い。芯材は淡褐色、心材は淡褐色。樹皮により樹内の湿気を防ぐ。加工は難しい。 用途 家具、製紙材、造紙用材
チャンセン <small>(センダン科 チャンセン属)</small> 産地: 本州、四国、九州		特徴 樹皮は緑色。樹皮が厚く、木刺は鋭い。樹皮の剥離が容易で、木刺は鋭い。樹皮の剥離が容易で、木刺は鋭い。樹皮の剥離が容易で、木刺は鋭い。 用途 家具、造紙材
センダン <small>(センダン科 センダン属)</small> 産地: 本州の伊豆半島、四国、九州		特徴 成長が早く、樹高15~20mまで達する。樹皮は粗い。樹皮の剥離が容易で、木刺は鋭い。樹皮の剥離が容易で、木刺は鋭い。 用途 家具、造紙材
ユリノキ <small>(モクレン科 ユリノキ属)</small> 産地: 日本全土に産出		特徴 成長が早く、樹高15~20mまで達する。樹皮は粗い。樹皮の剥離が容易で、木刺は鋭い。樹皮の剥離が容易で、木刺は鋭い。 用途 家具、造紙材

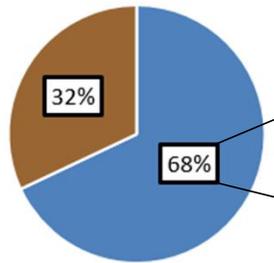
人工造林による有用広葉樹の育成技術の開発

令和4年度調査結果



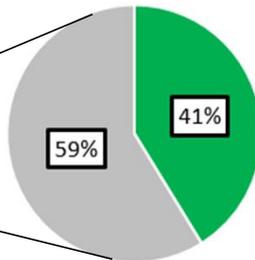
先枯れが目立つ

残存木、枯損木の割合



■ 残存木 ■ 枯損木

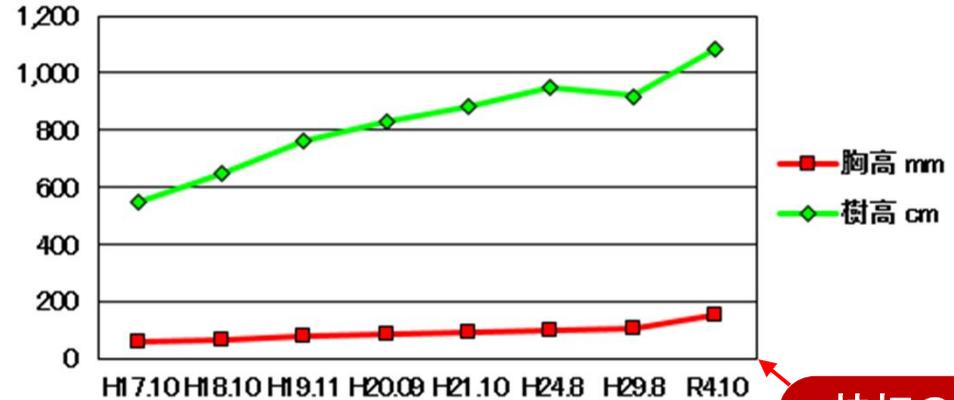
残存木における健全木、先枯木の割合



■ 健全木 ■ 先枯木

約3割が枯損、残存木においても約6割に先枯れ(先折れ含む)が発生

ユリノキ枝打区(H17~R4)

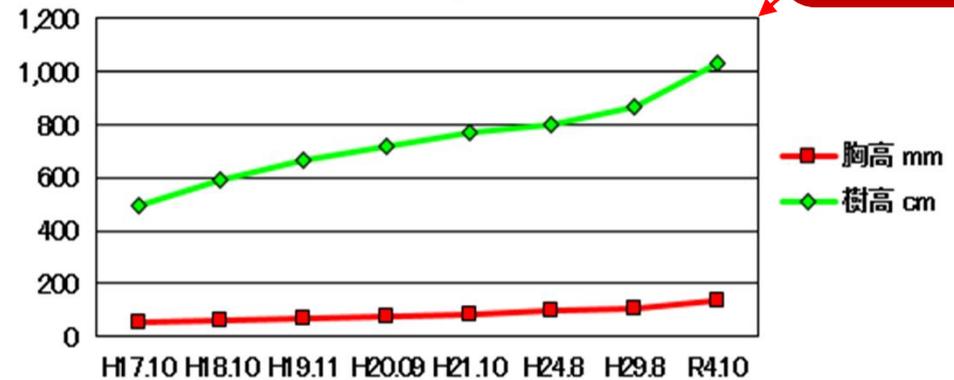


ユリノキ枝打区(H17~R4)

	H17.10	H18.10	H19.11	H20.09	H21.10	H24.8	H29.8	R4.10
胸高 mm	55.4	64.4	74.7	83.1	90.3	98.7	106.1	149.4
樹高 cm	547.6	645.8	758.2	829.3	880.9	951.2	918.9	1080.8

枝打の有無による明確な相違は確認できていない

ユリノキ対照区(H17~R4)



ユリノキ対照区(H17~R4)

	H17.10	H18.10	H19.11	H20.09	H21.10	H24.8	H29.8	R4.10
胸高 mm	57.3	59.2	68.3	73.5	82.5	97.0	107.5	137.8
樹高 cm	497.2	592.3	664.1	715.8	767.0	797.9	863.6	1034.0

不成績の原因・・・植栽地が沢合流点の近傍。水はけの悪さが影響している？